

## ☆ 「ひさしぶり！」に込める思い

6月15日(月) 全校朝会でのお話から

一つ目のお話し・・・

久しぶりに、クラスみんながそろいましたね。

この間ずっと、「ひさしぶり」という言葉をたくさん使いました。

すると、様々な「ひさしぶり」があることに気づきました。

水曜日からひさしぶりの雨がふり、やっと今日晴れましたね。

土曜日、ひさしぶりに買い物にでかけました。

月曜日、ひさしぶりにみんなが登校しました。

など、みんなは「おひさしぶりだね！」と今日、お友達にあいさつしましたか？

「ひさしぶり」という意味を辞書でひくと、「前にそのことを経験してから再び同じ日になるまでに長い日数のあった」こととあります。この意味では、久しぶりという時間の範囲は様々な使ってよいので、このようにたくさんの久しぶりの出来事にあって気付いたことが一つあります。ひさしぶりは大事なものを思い出す言葉でもあるということです。

みなさん、ひさしぶりに通常の学校生活が始まります。久しぶりを大切に、新しい生活スタイル、新型コロナウイルスの感染予防のための手洗いやお友達との間の取り方、そして学校生活を久しぶりにみんなで再開するための学校のきまりを思い出して、一歩ずつ学校の生活に慣れていきましょう。

今年度、5月17日にご紹介した先生の他に新たに先生が本校に勤務されています。

●●先生です。みなさんの教室で、学習の支援をしていただきます。

●●先生です。事務室の先生です。

スクールサポーターの●●先生です。●●先生です。

AETの先生は●●先生です。

先生が、教室に来られたら、いっしょにお話ししたり、お勉強を教えてもらったりしてください。

さあ、久しぶりに学校が全児童揃って再スタートです。

みなさんで協力して明るく楽しい熊野田小学校にしてください。

